

第2回京北地域保育所の今後の在り方に係る 検討会を開催しました！



11月28日（金）に、弓削保育所において第2回検討会を開催しましたので、お知らせします。第2回目は、京北地域保育所の今後の在り方方針（素案）について説明を行った後、素案の内容について議論しました。

京北地域保育所の今後の在り方方針（素案）概要

※詳細は下記ホームページに掲載の資料を御確認ください。

● 基本的な保育所の在り方

常に子どもの最善の利益を考え、最大限望ましい保育環境を維持し、質の高い保育サービスの提供を基本に、地域に根差した保育所としての保育の提供を維持し、京北地域の魅力が詰まった保育所として機能するよう取り組む。

【保育所再編案（令和9年4月～）】

- 休所中の細野保育所を含む、京北地域の全保育所を再編し、新たに「（仮称）京都京北保育所（本園・分園）」を設置
- 本園は当面の間、現在の「弓削保育所」を、分園は現在の「ひかり保育所」を活用

実現に向けて

● 新たな「【仮称】京都京北保育所」に向けてのアクション

1 保育内容の充実及び京北地域の特色を活かした保育の展開

3 多様な保育ニーズへの対応

2 本園・分園の一体的な運営体制等

4 地域の子育て支援・移住促進の取組充実

将来的には

● 中・長期的な保育所の在り方

- 送迎の負担軽減や災害等のリスク軽減、更なる保育内容の充実や質的向上のため、再編から5年後を目安に京北合同庁舎・京都京北小中学校付近に保育所の新設・移転を目指す。
- 分園は、移転のタイミングで、児童数や保育ニーズ等を踏まえ、在り方の見直しを検討

検討会の資料や会議録は、以下のURL又は右の2次元コードから御確認いただけます。

URL : <https://www.city.kyoto.lg.jp/hagukumi/page/0000348214.html>



検討会での御意見（一部）

- 本園・分園ではなく、独立した2つの保育所として残すことはできないのか。
- 分園の希望者が極端に少ない場合でも、分園は残るのか。
- 保護者の負担的には近い分園を選びたい思いと、子どもに集団保育の良さを享受させたい思いもあり悩ましい。
- 事前アンケート等で、分園希望者がどの程度いるのか事前に明確にしてほしい。
- 土曜日の園庭開放は、事前申し込みをなくすことや日曜日の利用も検討してほしい。また、保育所跡地は、公園のように利用できると良いが、住民による管理の視点も必要。

今後の検討会について

次回の第3回では、これまでの議論やいただいた御意見等を踏まえて、今後の在り方方針を取りまとめていく予定です。

問合せ先

今後も情報発信していきますので、保護者や地域の皆様の御意見をお寄せください！

	電話番号	FAX
幼保総合支援室	075-222-3960	075-251-2950
ひかり保育所	075-853-0031	075-853-0078
弓削保育所	075-854-0150	075-854-0040
周山保育所	075-852-0573	075-852-0590



御意見票

御意見がある方は、以下のいずれかの方法で御提出ください。

- ①メールで幼保総合支援室に送信 送信先：yohokikaku@city.kyoto.lg.jp
※御意見票の内容をメール本文に記載していただければ結構です。
- ②FAXで幼保総合支援室に送信 送信先：075-251-2950
- ③保育所に提出

お名前（任意）							
メールアドレス（任意）							
当てはまるものを○で囲んでください。							
お住まい	周山	弓削	山国	黒田	宇津	細野	その他
年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
性別	男性	女性	回答しない				
保育所利用状況	利用中 その他（	今後利用予定			利用なし ）		
(利用している場合) 利用している保育所	ひかり保育所	弓削保育所	周山保育所				
御意見							